

市民活動カフェ

～きょうだい支援の必要性と活動について～

12月18日（水）
14:00～15:30

興味のある方
どなたでもご参加できます。

会場 秋田県ゆとり生活創造センター「遊学舎」**定員** 20名（要申込）**参加費** 無料
研修室1・2（秋田赤十字病院隣り）

『きょうだい』とは、病気や障がいのある兄弟姉妹がいる人をいいます。
あきたきょうだいネットワークは、当事者として、きょうだいの支援に取り組んでいるメンバーが中心になって、それぞれの知見や経験を活かしながら情報や人をつなぎ、きょうだいが自分らしく過ごせる居場所づくりを行っています。

プロフィール



秋田市出身。作業療法士、おもちゃコンサル
タント。重度知的障害がある5歳下の弟との
暮らし、父親を16歳の時に亡くした経験から
作業療法士を目指す。大学在学中は、国内外の
学生との寮生活をしながら遺児支援活動を行う。
都内の大学卒業後、知的障害者通所施設で働き、
地元秋田にAターン。精神科の病院・クリニ
ック、障害者支援施設の現場を経験。

講話

『きょうだい支援の必要性と活動報告』

eSocial Cue（イーソーシャルキュー）株式会社
代表取締役 若狭 利伸さん



意見・情報交換

主催・お問合せ先

特定非営利活動法人 あきたパートナーシップ（遊学舎）

住所：秋田市上北手荒巻字堺切 24-2

電話：018-829-5801 FAX：018-829-5803



QRコードからも
お申込みできます

